

充実の全7コース! 燕三条の人気観光スポットを巡ろう。



乗り場案内

タクシー駐車場	タクシー乗り場	駐車場
	(燕口)	
	燕三条駅	
	(三条口)	
	タクシー乗り場	
	タクシー駐車場	

観光1 燕三条 ものづくりの心に出会う鍛冶屋見学

①213270

～伊勢神宮に奉納する和釘のレプリカを製作して職人気分を～

燕三条駅 約20分 相田合同工場・鍛冶ギャラリー 約10分 三条鍛冶道場 約10分 燕三条駅

《相田合同工場・鍛冶ギャラリー》

長年にわたって受け継がれてきた三条鍛冶の心意気を貫き、日本風土に合わせた本物の農具をつくり続けてきました。機械化が進む現代においても頑なに手作りこだわりの、丹念に銅を鍛え上げ、納得のいくものだけをお届けしています。

- 見学無料
- 休館日/土曜・日曜・年末年始



(燕三条)相田合同工場

《三条鍛冶道場》

ものづくりの体験研修を通じ、三条の伝統的な鍛冶や木工等の技術が体験できる施設です。特に現役の鍛冶職人の集まりである「三条鍛冶集団」の指導により実施される切り出し小刀づくり体験講座は全国唯一です。

- 体験料/和釘づくり・包丁研ぎ体験(大人500円、中学生以下250円)
- 休館日/毎週月曜日(国民の祝日にあたる場合は開館し翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)



三条鍛冶道場

TOPICS 三条市トピックス カレーラーメンと鍛冶雑炊紹介

《カレーラーメン》

「三条系」と呼ばれる背脂と煮干しベースのスープに、カレー粉で味の厚みをつけたカレーラーメン。これが意外なほど中華麺と相性がよく、クセになる味です。その味に、あなたも「おっ」。新しい世界がひらけるかもしれません。

三条飲食組合/価格帯650円～900円



(イメージ)

《鍛冶雑炊》

「♪盆だてがんに茄子の皮のぞうせんだ〜♪」…この一節は「三条おけさ」のフレーズです。醤油ベースのあっさりしたダシに、この「茄子」を用いて三条らしさを表現します。

鬼おどりコース:4,000円 風あげコース:5,000円
[鍛冶雑炊は現在単品の取扱がなく、コースメニューでの提供となります] 情報提供:三条商工会議所



(イメージ)

観光2 燕三条 世界に誇る「燕の洋食器」と「鋳起銅器」職人の匠

①213271

～燕の歴史を訪ね、銅器工房で日本の伝統技術を知る～

燕三条駅 約10分 玉川堂 約10分 燕市産業史料館 約10分 燕三条駅

《玉川堂》

昭和55年文化庁より「無形文化財」に指定され、全国的にも鋳起銅器で有名です。鋳起とは、一枚の銅板を繰り返し、繰り返し根気よく打ちのばして花器や茶器などを形づくってゆく継ぎ目のない製品を生み出す技術であり、今日の燕市の金属加工業の発展の基盤となりました。世界に誇る職人の技を堪能してください。

- 見学無料 ●営業時間/8:30～17:30(12:00～13:00は不可)
- 休館日/毎週日曜日、土曜日は燕市産業カレンダーにより



玉川堂

《燕市産業史料館》

燕の地場産業は、江戸時代の初期に農家の副業として始められた和釘づくりにさかのぼります。「江戸時代の匠たち」の技は、現在では金属洋食器・金属ハウスウェアに確実に生かされ、燕市は世界に認められる産地となりました。技術を体感できる博物館・燕市産業史料館で、「見て」、「触れて」、燕の金属産業の魅力を感じてください。

- 入館料/大人200円(駅から観タクン割引、窓口でお申し出ください)
- 開館時間/9:00～16:30
- 休館日/月曜日、祝日の翌日、年末年始



燕市産業史料館

TOPICS 燕市トピックス 燕ラーメン紹介

《燕ラーメン》

燕市は、金属洋食産業で有名であるが、工場への出前の際に要求された、下記の点の特徴となっている。

- 力仕事が多く、汗を多くかく工場労働者向けに塩辛いスープ
- 不規則な労働時間で時間が経っても伸びにくい極太麺
- 背脂でスープを覆った、冷めにくく、まろやかなスープ

燕市の産業を背景に誕生した「燕ラーメン」は、ご当地ラーメンとして全国的にブームとなり、県内の情報誌はもちろん、全国の食関連の雑誌でも取り上げられるようになりました。



(イメージ)

観光3 彫刻の鬼才・石川雲蝶が愛したまち三条をめぐる

①213272

～雲蝶の作品と壮麗な本成寺の歴史に触れる～

燕三条駅 約15分 本成寺 約10分 三条歴史民俗産業資料館 約10分 福顔酒造 約15分 燕三条駅

《本成寺》

法華宗総本山本成寺は1297年(永仁5)に日印上人が創建した根本道場で本堂のほか10の塔頭寺院を持つ広大な寺です。毎年2月3日に行われる「節分鬼踊り」でも有名です。幕末の名彫刻師、越後のミケランジェロと評される石川雲蝶は江戸の雑司が谷で生まれ、「良い酒とよい道具があったから」とここ三条に根を下ろし、塔頭寺院に数々の作品を残し、境内の墓地に静かに眠っております。

- 入館料/無料 ●入館時間/9:00～17:00
- 休館日/毎週月曜日(祝祭日の場合は開館)、月末(土・日の場合は開館)、年末年始(12/29～1/3)



本成寺静明院

《三条歴史民俗産業資料館》

三条の歴史が展望できる一大パノラマ。古墳時代の三王山古墳群出土品をはじめ、貴重な文化財や芸術品の数々。江戸時代の鍛冶職人の仕事場を再現した鍛冶場、名誉市民の岩田正巳画伯、写真家渡邊雄氏の作品などを展示しております。

- 入館料/無料 ●開館時間/9:00～17:00
- 休館日/毎週月曜日(祝祭日の場合は開館)、月末(土・日の場合は開館)、年末年始(12/29～1/3)



三条歴史民俗産業資料館

《福顔酒造》

福顔の酒造りは、ごまかす、丁寧な手をかけ、伝統を重んじた真面目づくり。厳選した原料を使い、手作りを支える越後杜氏を中心とした蔵人達が五感を研ぎ澄ませ、目をかけ、手をかけ、醸します。いつでも試飲ができます。

- 定休日/4月～10月は土曜・日曜・祝日、11月～3月は日曜・祝日・年末年始



福顔酒造

観光4 開基709年の名刹国上寺と良寛が暮らした五合庵

①213273

～心の癒しを求めて、伝説の地を訪ねる～

燕三条駅 約30分 国上寺 徒歩 五合庵 約30分 燕三条駅

【見学60分】

《国上寺》

国上山の中腹にある真言宗の寺院。和銅2年(709年)創建の県内最古の名刹で、2009年は開山1,300年を迎えました。上杉謙信公や長岡市の牧野公の祈願寺として往時の隆盛を極め、良寛や「天地人」の直江兼統ともゆかりがあります。

- 9月13日(日)～11月15日(日)「天地人展」を開催。期間中:拝観料500円



国上寺

《五合庵》

良寛は、諸国行脚の後、寛政5年(1793年)頃から、国上山の五合庵で約20年を過ごしました。森の中で静かにたたずむ五合庵は、清貧を貫いた良寛に相応しい感じを受けます。五合庵の名は、国上寺の客僧であった萬元上人が、毎日米五合を給されていたことに由来します。

- 見学無料



五合庵

観光5 悠久に流れる信濃川～治水の歴史と良寛の人生を探る

①213274

～越後平野の自然に親しみ、緑と水にふれる旅～

燕三条駅 約25分 分水良寛史料館 約5分 さかたや 約5分 信濃川大河津資料館 約25分 燕三条駅

【見学25分】

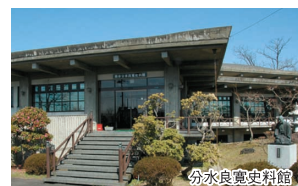
【見学10分】

【見学25分】

《分水良寛史料館》

館内には、五合庵・乙子神社草庵時代の遺墨・関係資料などが多数展示されています。特に親交の厚かった解良家、阿部家に伝わる白眉ともいえる名品に注目です。

- 入館料/大人200円(駅から観タクン割引、窓口でお申し出ください)
- 開館時間/9:00～16:30
- 休館日/月曜日(祝日は開館)、年末年始



分水良寛史料館

《さかたや》

西蒲原地域で昔から食べつづけている「おこわ団子」をご賞味ください。五目おこわとあんこは、一見ミスマッチな感じですが、食べてみると、中は甘くて外はしょっぱい味がやみつになります。良寛を敬愛した貞心尼も大好きだった!という珍しい食べ物です。ほかに美味しい和菓子がいっぱいです。

- 営業時間/9:00～18:00 ●年中無休



《信濃川大河津資料館》

当時、「東洋のパナマ」と謳われた大河津分水工事。大河津分水の完成により、胸まで浸かる湿田を豊かな穀倉地帯へと変貌させ、大河津分水はまさに越後平野の守り神といわれるようになりました。

信濃川大河津資料館は、河川改修工事から100年を記念して建てられた資料館です。大河津分水の歴史や役割について、「出会い」、「学び」、「ふれる」ことができます。

- 入館料/無料 ●開館時間/9:00～16:00
- 休館日/月曜日(祝日は開館)、年末年始



信濃川大河津資料館